

校長室だより



令和5年12月 1日

No.22

12月です。先生もお坊さんも走るほど忙しい師走です。(最近はみんな走り回っているような気もしますが…。) 令和5年もあと一か月です。今年はどんな年だったかな～そう言えば「今年の漢字」は何だろう？漢字検定協会では現在受付中で12月12日発表だそうです。私は「猛暑」「猛虎」から「猛」じゃないかな～と思っていますが…。

「え～～、そうなの？」確かに工事はやってみないとわからないものもあります。掘り返したら土の中からとんでもないものが出てきちゃったり、凶面通りの造作ができなくなったりして、工事が中止になったり完成が遅れたりすることもよくあります。本校では現在、給水管工事が進められていますが、予想より難工事となっています。

大きな原因となっているのが校舎周りの地面です。地面に埋められている古い給水管を新しい給水管に取り換えて、水が流れやすい構造にしていく工事なので、地面を掘らないといけません。これがそこらの道路工事などでもよく目にするアスファルトの舗装であればカッターで切ってはがしていけばいいのですが、本校の場合、アスファルトではなくコンクリート！これはもう地道に砕いていくしかない代物なんだそうです。「え～～そうなの？」約50年前の工事ですから、今から注文を付けるわけにはいきませんが、頑丈に作ってくれたということでしょうか…。しかも、かなり分厚くコンクリートが敷かれていて、けっこう大変。1日に10～15m進むのがやっとというくらいだそうです。思わず「黒部の太陽」(黒部ダム)の難工事を映画化したもの)が脳裏に浮かびました…。施行業者さんも子どもたちの安全確保と学習環境への影響を考慮しながら、難工事に取り組んでくださっています。工事期間中は駐車場の利用や駐車場から校舎への移動などにご不便をおかけすることになり大変申し訳ございません。今少しの間、ご協力のほどお願いいたします。お気づきの点などありましたらご連絡いただければ幸いです。

また、以前の校長室だよりでも報告いたしました。駐車場の給食室側にあるスロープの改善についてです。ぽこんと突き出した、食材搬入業者さん用のスロープが車や人の通行に危険があるとの保護者の方からのご指摘を受け、撤去、縮小の方向で市教委に要望を出していますが、なかなかGOサインを出してもらえません。実はあれも単なる突起物ではなく、結構頑丈な構造で作ってあって簡単に手を出せるものではないらしいです。それこそ砕いて整地すれば…という程度ではなく、時間も費用も手続きもけっこうかかる？でも、今回給水管の工事で校舎周りを掘り返すのならば、スロープのところも崩さないといけないんじゃないの…これはチャンス！と思ったら、この道の専門である施行業者さんに「このスロープを崩すのは大変」とわざわざスロープの場所を回避して配管することにしたとのこと。まさに「え～～そうなの？」ということで、申し訳ありません、まだスロープについてはめどが立っていませんが、今後も交渉を続けて参ります。



ただいま工事中 温水プール裏です